

.

©2026 VIVANT 25 F.P.

映画『VIVANT』作品紹介

2023 年 7 月より、 TBS 日曜劇場枠にて放送されたテレビドラマ「 VIVANT 」。

堺雅人が主演を務め、「半沢直樹」シリーズ、「下町ロケット」シリーズなどを手掛けた福澤克雄が演出だけでなく原作も手掛けた緻密で繊細な完全オリジナルストーリー。

平凡な商社マン・乃木憂助（堺雅人）が、 130 億円の誤送金事件をきっかけに、日本国内に実在すると噂される自衛隊の極秘組織「別班」の疑いがかけられ、国際テロ組織「テント」や公安警察の思惑が絡み合う壮大な戦いに身を投じていく物語は、複雑に絡み合う予測不能なストーリーと豪華キャストの競演、テレビドラマの枠を超えた圧倒的なスケールと映像美で多くの視聴者を魅了した。

2023 年に放送された１話から１０話は、タイムシフトを含むテレビ放送の総視聴人数は 6,000 万人超え、 （※ビデオリサーチ調べ 全国３２地区、 2023 年 7 ～ 9 月） 第 10 話では世帯平均視聴率 19.6% （※ビデオリサーチ調べ、関東地区） という驚異的な数字をたたき出し、圧倒的な人気と存在感を日本全国に知らしめた。

その評価は視聴者だけに留まらず、「東京ドラマアウォード 2024 」では連続ドラマ部門グランプリ、「第 117 回ザテレビジョンドラマアカデミー賞」最優秀作品賞をはじめ主要部門を多数受賞。
世の中のトレンドの指標となる、「 Yahoo! 検索大賞 2023 」ドラマ部門１位、「 2023 第 36 回小学館 DIME トレンド大賞」エンタメ・カルチャー部門金賞、「 TVer アワード 2023 」特別賞などの各賞を受賞。
加えて、海外バイヤーが選ぶ、海外に売りたい日本のコンテンツに与えられる「 MIPCOM BUYERS' AWARD for Japanese Drama 2023 」でグランプリに選出されるなど、テレビドラマ作品として国内外で高い評価を受けている。

そして 2026 年 7 月からは、待望の続編として異例の 2 クール連続という特大スケールで放送。アゼルバイジャンでの大規模ロケなども敢行され、全てがグレードアップ。

2026 年７月２６日（日）から第 2 シーズンの放送が開始すると初回の第 11 話から世帯平均視聴率 18.8% を記録（※ビデオリサーチ調べ、関東地区）。
第 11 、 12 、 13 話と無料配信の再生数が３話連続で 1,000 万回を突破し、、テレビドラマにおける前人未到の記録を次々と打ち立てている（ ※TVerDATA MARKETING にて算出 ※ 配信期間は８月９日～９月５日 ※ 再生数は TVer と TBS FREE の合計値 ）。
X （旧 Twitter ）においても放送中からトレンドを席巻し、毎週世界トレンド 1 位を獲得するなど、日本中を再び熱狂の渦に巻き込んだ。

そんな多くの伝説を打ち立てた『 VIVANT 』は、 2026 年 12 月 4 日公開での映画化が決定。
日本中が固唾をのんで見届けたテレビドラマ最終回から、 1 カ月も経たない期間での異例の公開となる。

全ての“謎”を解き明かす大冒険、オールスターキャスト勢ぞろいの競演。

敵か味方か、味方か敵か、正義か悪か、裏切りか愛か―。

世の中の話題を席巻し続け、「 VIVANT 」 YEAR となった 2026 年のまさに“ラストピース”。

多くの視聴者に愛され、熱狂の渦に巻き込んだ『 VIVANT 』は、スクリーンで集大成を迎える―。

◆映画『VIVANT』HP
https://vivant.toho-movie.jp/